



酒と食文化で むすぶ 鳥取と京都

若き頃、旅先の鳥取で刺身をアテに飲んだ一杯の純米酒について、「美味しい…。京都でも飲みたい。」と何気なく抱いた気持ちが本企画の原点です。3年前より、ゼミ生を引率して鳥取に赴き、歴史文化を探究するとともに、酒蔵を訪ね歩き、聞き取り調査をおこなってきました。今回は、鳥取の酒造りについて、歴史、食文化、酒造、農業などさまざまな視点から考え、ご紹介しまして、鳥取と京都をむすびたく思います。

(京都産業大学・鳥取県連携フォーラム コーディネーター 笹部 昌利)

◆日時 令和4年9月18日(日) 13:30～16:00 (13:00開場)

※新型コロナウイルスの感染状況により延期となる場合があります。

延期の場合は関西本部のHP等でお知らせする他、申込時に入力いただくメールアドレスにご連絡いたします。

◆場所 京都産業大学 むすびわざ館2階「むすびわざホール」

(京都市下京区中堂寺命婦町1-10)

JR「丹波口」駅 徒歩約7分

阪急「大宮」駅・京福「四条大宮」駅 徒歩約11分

※会場に駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

◆定員 150名 <<事前申込制・参加費無料>>

※入場の際は検温・手指消毒など感染防止対策を実施しております。会場ではマスクを必ずご着用ください。

※座席を間引きします。イベント当日は受付時に座席指定の紙をお渡しします。

◆プログラム ※今後の新型コロナウイルス感染状況により内容に変更が生じる場合があります。

鳥取と京都産業大学の教育との関わり

京都産業大学 文化学部 京都文化学科准教授 笹部 昌利

講演：「酒造文化の様相 ―鳥取と京都―」

京都産業大学 文化学部長 京都文化学科教授 村上 忠喜

講演：「江戸時代の鳥取藩の酒づくり」

鳥取県立博物館 主任学芸員 大嶋 陽一

講演：「鳥取のお酒の特徴」

有限会社山根酒造場 代表取締役社長 山根 正紀

講演：「^{つうりき}強力について」

鳥取県産業技術センター 食品開発研究所 上席研究員 茂 一孝

トークセッション 司会：笹部 昌利

■パネリスト 村上 忠喜・大嶋 陽一・山根 正紀・茂 一孝・株式会社北川本家 代表取締役 北川 幸宏

◆申込 URL:<https://forms.gle/RCCCbBeSSVHBHF5t6>



※上記URLもしくはQRコードからお申込みください。

参加者には、「鳥取の地酒」をプレゼント。(20歳未満の方へのプレゼントは特産品ジュースになります。)

◆イベント当日は、むすびわざ館1階「Cafe KSUKSU」で鳥取県の特産品を販売します

問合せ先 鳥取県関西本部 <https://www.pref.tottori.lg.jp/298550.htm>

TEL: 06-6341-1977 E-Mail: kansai@pref.tottori.lg.jp

